

# 今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】



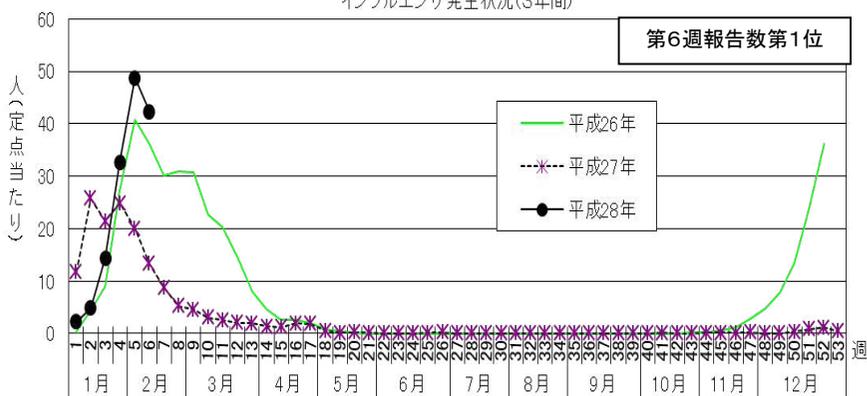
KAWASAKI CITY

平成28年2月8日（月）～平成28年2月14日（日）〔第6週〕の感染症発生状況

第6週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1)インフルエンザ 2)感染性胃腸炎 3)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎でした。  
 インフルエンザの定点当たり患者報告数は42.30人と前週（48.78人）から減少しましたが、例年より高いレベルで推移しています。  
 感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は7.27人と前週（8.55人）からやや減少し、ほぼ例年並みのレベルで推移しています。  
 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は1.94人と前週（3.67人）から減少し、ほぼ例年並みのレベルで推移しています。



インフルエンザ発生状況(3年間)



感染性胃腸炎発生状況(3年間)



## 知っておきたい感染症～ジカウイルス感染症～

中南米を中心に、ジカウイルス感染症が多数報告されています。ジカウイルス感染症はデング熱などと同様にウイルスを持ったヤブカ属の蚊（ネッタイシマカ、ヒトスジシマカなど）に刺されることで感染します。海外の流行地に出かける際はできるだけ肌を露出せず、虫除け剤を使用するなど、蚊に刺されないよう注意しましょう。

### ジカウイルス感染症ってどんな病気？

- 潜伏期間  
数日程度（多くは2～7日）
- 症状  
蚊に刺されてから数日後に、軽度の発熱、発疹、結膜炎、筋肉痛などが出現します。症状は軽症で、予後は比較的良好です。また、感染しても8割の人は無症状です。
- 治療方法  
対症療法のみ  
（休養・水分補給・アセトアミノフェンなどの解熱鎮痛剤）
- ワクチン  
現時点ではありません。

ジカウイルス感染症の地域流行が起こっている国々



ジカウイルスと神経障害（小頭症など）の関連が示唆されています。現在調査中ではありますが、妊婦の方の流行地への渡航は注意が必要です。